

FON で遊ぶ

とりあえず、

<http://download.fon.com/firmware/fonera/latest/fonera.tar.bz2>

からダウンロードしたソースをビルド。

ホスト環境は、Debian 4.1.1-21。

何も考えずに、いくつか足りないパッケージを追加して、make するだけ。

stanging_dir_mips 以下にツールチェーンなどもインストールされるので、

```
stanging_dir_mips/bin/mips-linx-uclibc-gcc
```

を使って、Hello World なプログラムをコンパイルして FON にアップロード。

動くのを確かめる。

DD-WRT 化

<http://www.dd-wrt.com/wiki/index.php/Development>

とか見ながらソースからビルドしようと思ったが、失敗したので、

とりあえず、

<http://fon-wiki.maniado.com/index.php?DD-WRT>

に書いてある手順通りに DD-WRT 化。

で、先ほど作成した Hello World プログラムをアップロード。動作を確認。

ソースのビルド手順通りにやろうとすると、

リトルエンディアンな gcc を使うように要求されているのだが、

バイナリでインストールした DD-WRT では

ビッグエンディアンなバイナリが動くよう。

なんだか、混乱してしまうなあ。

ちなみに、DD-WRT 化した FON へのログインは、

ユーザ名 :root、パスワード :admin